



# 園長だより

令和5年2月28日  
富士市立昭和幼稚園

## いっしょにがんばる子

令和4年度も余すところ1か月足らずとなりました。年少ひよこ組・年中さくら組・年長青組と、それぞれの学年で1年を過ごし、4月の姿を思い起こすと、随分とたくましく育ってきたことを実感することができます。“いっしょにがんばる子”を重点目標として進めてきた教育・保育の成果が、遊び(学び)の中の子どもたちの姿に表れつつあるのではないかと、私ども教職員は考えております。

### ひよこ組



1, 2, 3...もういいかい?



藤棚隣のキッチンコーナーは、ひよこ組さんに大人気です。大好きな“お母さん”になったり、カレー屋さんの“シェフ”になったりして、お料理ごっこを楽しんでいます。松ぼっくりのお肉や砂のカレールー、身近な素材を様々な具材に見立てます。友達との会話を楽しみながら、想像力・創造力が育っています。

また、憧れの青組さんの「缶蹴り」遊びに刺激され、「かくれんぼ」を楽しむ子どもたちもいます。ルールのある遊びの面白さも味わうことができるようになりました。

### さくら組



チョコレート屋さんだよ...



年長青組さんへの進級を前に、さくら組さんは、今、サッカー遊びに夢中です。青と赤のピブスでチーム分けをしますが、同じ人数にするために様々なアイデアが生まれてきます。「二人組になって手をつなごう。」「一人足りない。誰か呼んでこよう!」会話に必要な言葉や数量感覚が、実感をもって育まれていきます。

バレンタインデーの後、土山に“チョコレート屋さん”が開店しました。チョコレートらしく土を練るために、程よい水の量を考えながら加えていました。目的をもって考え、工夫する力が伸びつつあります。

### 青組



卒園、おめでとう!



青組さんは、「缶蹴り」で外遊びの大半の時間を過ごしています。友達を見つけつつ缶を見張る“鬼”になりたいと、ジャンケンをする子どもたち。難しいけれどスリリングな役割に面白さを感じているようです。試行錯誤を重ね、より良い方法を工夫する姿に、精神的なたくましさを感じます。仲間意識も育っています。

園庭を存分に駆け回った後は“卒園式”ごっこです。証書を手渡す“園長先生”も子どもたちが演じます。